

平成26年11月分の調査・駆除件数に関する考察

1. 11月は、セアカゴケグモの調査・駆除強化月間の取り組みとして、昨年に引き続き市内一斉調査・駆除を実施し、定期的・計画的な調査・駆除は、東区68件、博多区22件、中央区8件、南区11件、城南区3件、早良区8件、西区11件、計131件であった。東区、博多区、中央区及び早良区で、セアカゴケグモが発見された。
2. 10月の定期的・計画的な調査・駆除は、114件であったが、11月は131件実施した。
3. 11月の発見・通報に伴う駆除は、セアカゴケグモが、東区で2件7匹、博多区で1件1匹、西区で2件113匹であった。
4. 11月の駆除匹数は、セアカゴケグモ1,158匹であった。
5. セアカゴケグモの駆除匹数は、10月1,418匹で、11月1,158匹で、11月は、強化月間として、調査・駆除を強化したが、10月に比べ駆除匹数は減少した。1月から11月までのハイイロゴケグモを加えた駆除匹数の合計は9,245匹で、前年同期間合計の18,177匹に比べ半数に減少している。
6. 卵のうの駆除個数は、10月1,280個、11月1,213個で、10月と同程度であったが、1月から11月までの駆除個数の合計は6,256個で、前年同期間合計の7,880個に比べ減少している。
7. 11月のセアカゴケグモの全駆除匹数に占める公園・緑地での駆除匹数の割合は77%であり、前月(70%)に比べ、公園・緑地での駆除割合が高かった。